

表示画面を画像としてコピー、保存の応用例

I. 文書に地図を貼りつけて、道案内図を作成する。

(実習)

出発地:くまびあ、到着地:熊谷ドーム の案内図を作成してみよう。

(手順例)

- ①ワードの白紙文書を開く
- ②「Internet Explorer(インターネットエクスプローラ)」(または「Microsoft Edge」)を開く。
- ③インターネット検索で「Google マップ」を検索する。
- ④検索結果から地図サイトを開く。(例えば下記のサイト)


[www.google.com/maps/@35.681983,139.77... - キャッシュ - 別窓で開く](http://www.google.com/maps/@35.681983,139.77...)

Google マップで地図を検索。乗換案内、路線図、ドライブルート、ストリートビューも。見やすい地図でお店やサービス、地域の情報を検索できます。世界地図も日本語で、旅のプランにも便利。

- ⑤検索場所に「くまびあ」と入力し場所を探す。



- ⑥ルート検索クリックし、次に目的地「くまがやドーム」を入力し検索する。(出発地・目的地の入れ替えは上下矢印をクリックする。)



- ⑦地図およびルートが表示されるので、適宜ルートを選定し、画面コピー機能を用いてワード文書に貼りつける。



II. 画面をコピーする / 保存する方法のまとめ(おさらい)

1. 表示されている画面をコピーする / 保存する方法は、複数ある。

(1)スクリーンショットを使う方法

スクリーンショットは、アプリを起動せずに、画面をコピーして、他の文書などに貼りつける機能。主にキーボードを使い、必要部分をコピー/貼付できる。

(2)プリントスクリーンを使う方法

プリントスクリーンは、キーボードを使い、全画面をクリップボードへ一時的にコピーする機能。画面を保存するには、ペイントなどのアプリを使う必要がある。但し、ワードなど文書へ直接貼付けはできる。

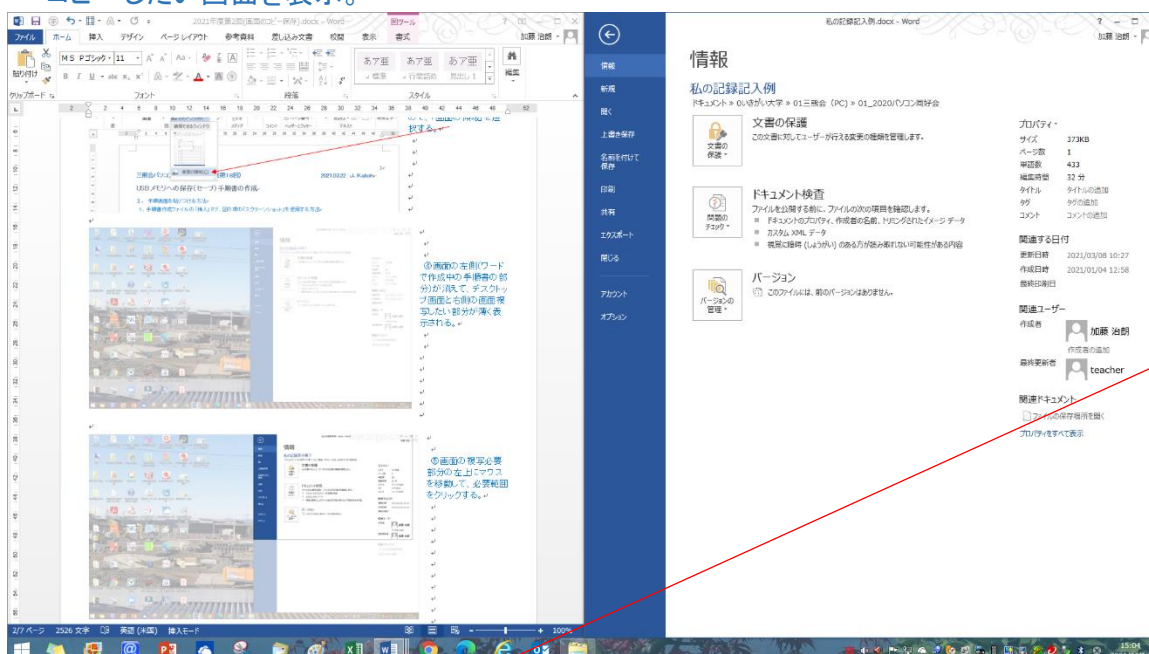
(3)Snipping Toolを使う方法

Snipping Tool は、画面をコピーして保存などができる、Windows 標準のアプリ。マウスだけで操作できる。

2. 各方法の操作手順

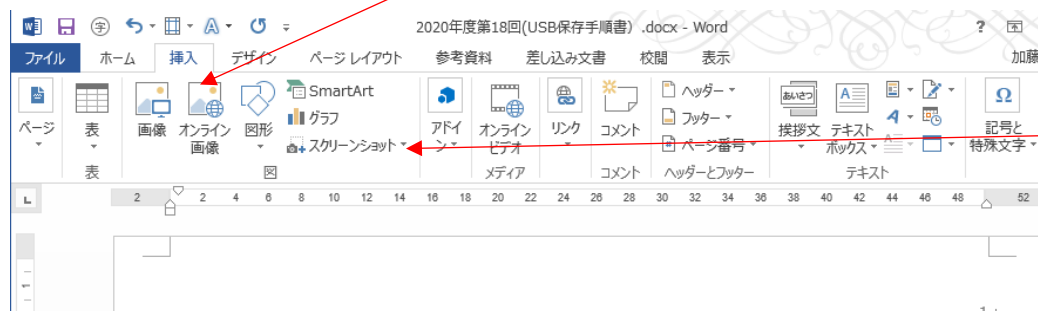
(1)スクリーンショットを使う方法

コピーしたい画面を表示。

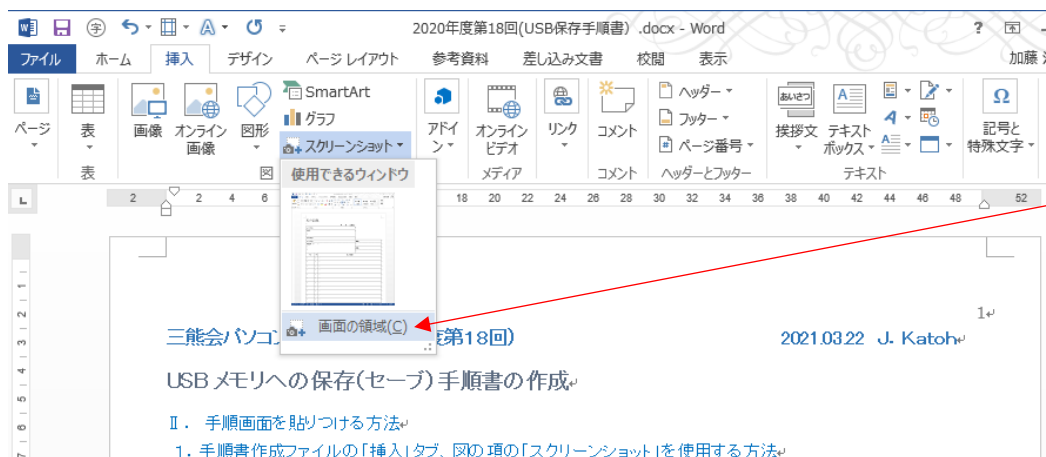


①画面を貼りつける文書ファイルの「挿入」タブをクリックする。

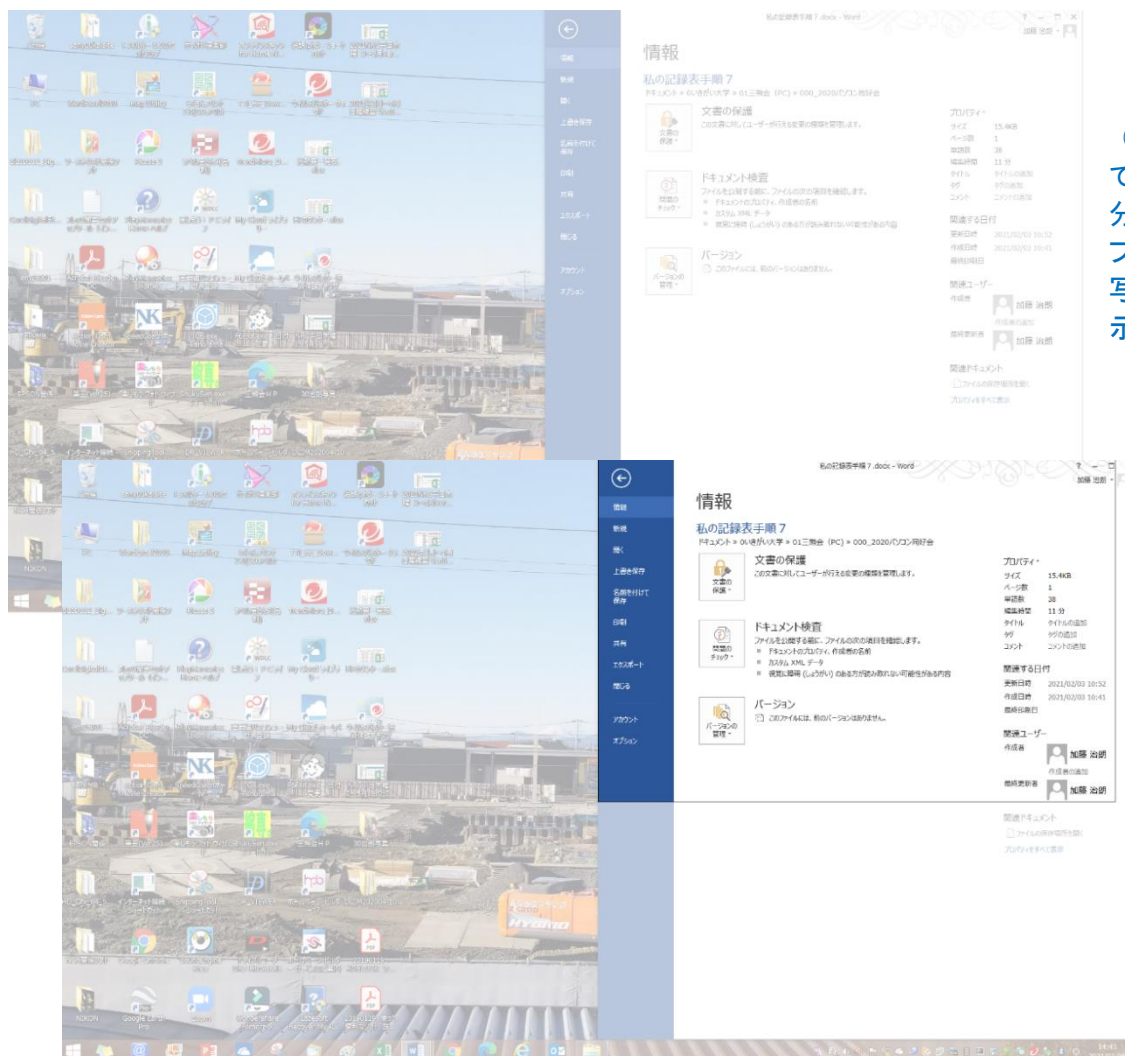
※以下の手順は、貼りける文書側にカーソルがあることを確認のこと。



②リボン部の「スクリーンショット」の▼をクリックする。



③左図のウィンドウが開くので、「画面の領域」を選択する。



④画面の左側(ワードで作成中の手順書の部分)が消えて、デスクトップ画面と右側の画面複写したい部分が薄く表示される。

⑤画面の複写必要部分の左上にマウスを移動して、必要範囲をクリックする。



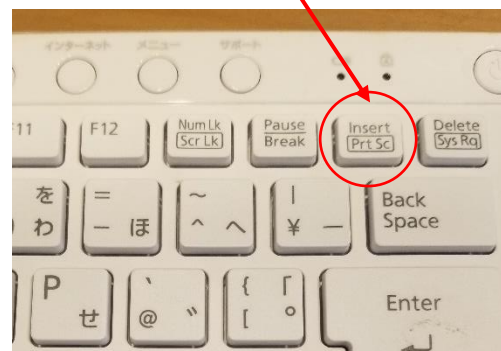
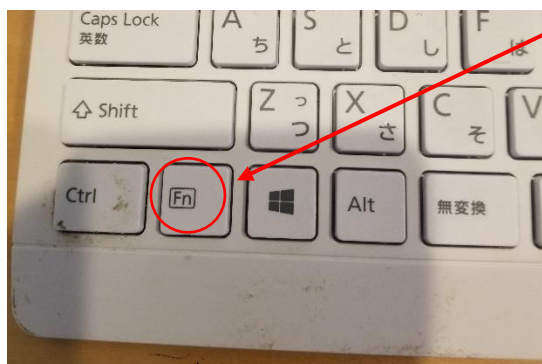
⑥これで左図のように手順書の部分に、必要画面がコピーできた。

(2)プリントスクリーンを使う方法 コピーしたい画面を表示

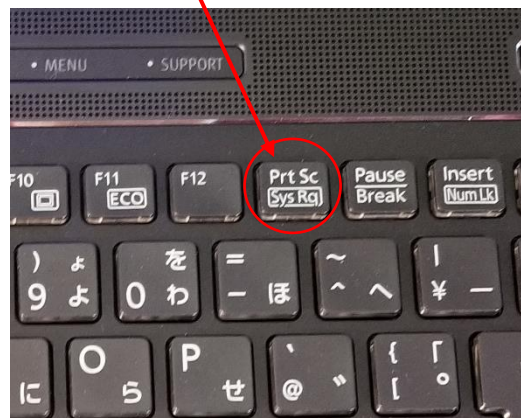
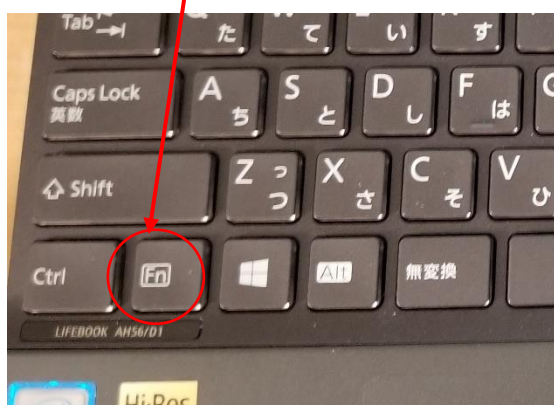
※パソコンによって、プリントスクリーン「PrtSc」機能の操作方法が異なる。

●くまびあのパソコンの例 : 「Ctrl」キーを押しながら上部のファンクションキー列にある「PrtSc」を押すとプリントスクリーン機能となる。

●Fujitsu のデスクトップの一例 : 上部のファンクションキーが「Insert」機能キーと「PrtSc」機能キーを共通使用し、直接「Insert」キーを押した時は「挿入機能」としているため、下部の「Fn」キーを押しながら「Prt Sc」を押した時、プリントスクリーン機能となる。



●ノートパソコンの一例 : 上部のファンクションキーが「PrtSc」機能キーと「SysRq」機能キーを共通使用し、直接「PrtSc」キーを押した時に「プリントスクリーン」機能としている。このノートパソコンで「Fn」キーを押して「SysRq」を押すと、別機能となる。



●東芝ノートパソコンの場合

- ◆キーに[PRTSC SYSRQ]と刻印されている場合
[PRTSC SYSRQ]キーを押すとコピーされる。
- ◆キーに[END PRTSC]と刻印されている場合
[FN]キーを押しながら[END PRTSC]キーを押すとコピーされる。
- ◆dynabook N29 の場合
[FN]キーを押しながら[る PRTSC]キーを押すとコピーされます。

[PRTSC]キー利用した場合の実際の手順

- ①「プリントスクリーン」機能を用いて表示画面全体をコピーする。
- ②画面コピーを貼り付けるファイルの必要な場所にカーソルを移動した後、「Ctrl」キーを押しながら「V」を押し、コピーした画面全体を貼り付ける。
- ③貼りつけた画面を選択して、以下の方法で必要部分を切り取る(トリミングする)。
- ④「書式」タブ、サイズの項、「トリミング」の▼で開いた窓のトリミングをクリックする。

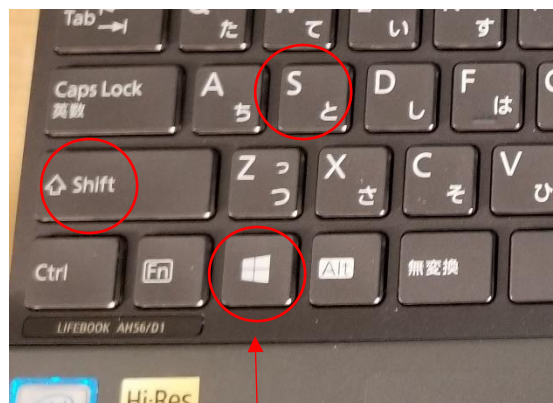
⑤貼りつけた画面の4辺について「太い黒線マーク」を移動して切りだし範囲を指定する。

⑥指定範囲が確定したら、マウスポインタ(カーソル位置)を貼り付けた画面以外に移動させて、クリックする。
これでトリミングが確定する。

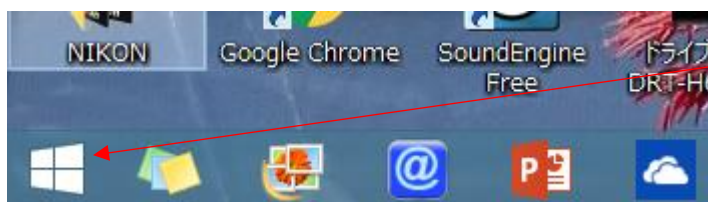
⑦以上で一つの画面が手順書に貼り付けられたので、以下同様に説明文に合った操作画面を貼りつける。

●[PRTSC]キーがない場合

[Win]+[Shift]+[S]のショートカットキーを押し、上述した「スクリーンショット」機能と同等となり、上述2. (1)④以降の手順で必要部分を切り取ってコピーする。



(3) Snipping Tool を使う方法



①画面左下のウィンドウズマーク「スタート」ボタンをクリックする。

①'もしくはキーボードのウィンドウズキーを押す。

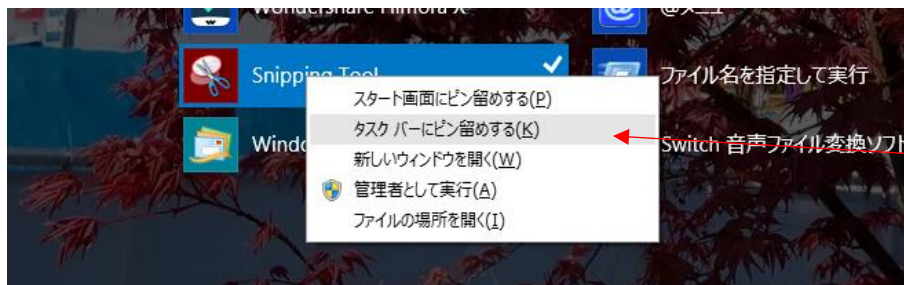


②左図の↓矢印をクリックして、アプリケーションの一覧を開く。



③左図のように多数のアプリケーションが表示されるので、「Snipping Tool」をクリックして起動する。

表示順は、よく使用するアプリの次に、英語名称(アルファベット順)次に、日本語名称の順に表示されている。



④左図のように「Snipping Tool」を選択、右クリックすると、左図の小ウィンドウが開く。

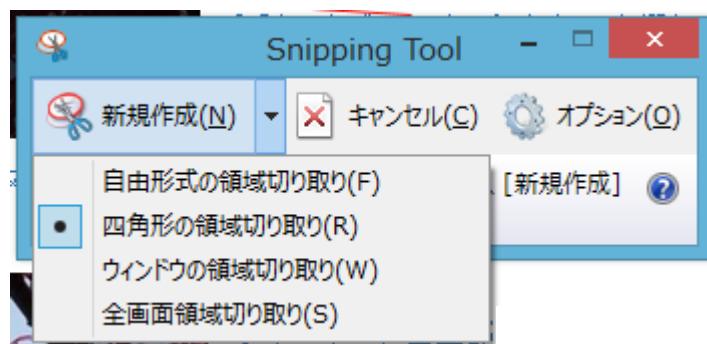
⑤「タスクバーにピン留めする」を選択する。

これで以降の「Snipping Tool」起動はデスクトップ画面のタスクバー（画面下部にアイコンが表示される）からアプリ起動が可能になる。



⑥キーボード左上部の「ESC」キーを押して、デスクトップ画面に戻る。

⑦左図のように、デスクトップ画面のタスクバーに「Snipping Tool」のアイコンが設定された。



⑧「Snipping Tool」をクリックすると左図のウィンドウが開く。

⑨「新規作成」の▼をクリックする。

⑩左図下部の一覧から領域の切り取り方を選択する。

切り取り方の種類

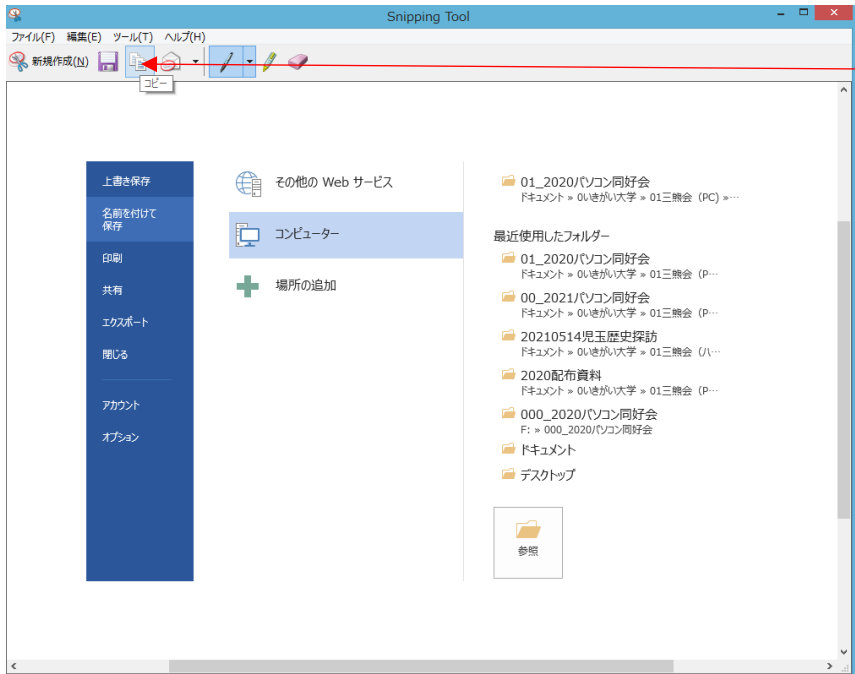
★自由形式の領域切り取り : マウスをドラッグして、切り取りたい場所を自由な形で囲む。

★四角形の領域切り取り : マウスを斜めにドラッグして、切り取りたい場所を四角形で囲む。

★ウィンドウの領域切り取り: アプリの画面やメッセージの画面など、切り取りたいウィンドウをクリックして選択する。

★全画面領域切り取り : 全画面切り取る。

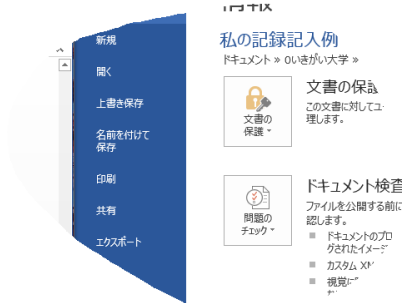
⑪四角形での切り取りの場合、画面全体が白く薄くなるので、必要な部分をドラッグして選択する。



⑫左図の様に、切り取った部分が表示されるので、上部のコピーをクリックする。

⑬これで内部のメモリ(クリップボード)に切り取った画面が記憶される。

⑭貼り付け先にカーソルを移動して、「Ctrl」キーを押しながらVで貼りつける。



自由な形で切り抜いた場合。